

特集 2

子どもと子育てにやさしい社会づくりを進めています。

道では、希望する誰もが安心して子どもを生み育てることができるよう、結婚から妊娠・出産、子育て全般にわたり、ライフステージに応じた切れ目のない支援を進めています。

特集に関するお問い合わせ／道庁子ども政策企画課 TEL.011-206-6309

未来のために進める 子ども応援社会の取り組み

北海道では、全国を上回るペースで少子化が進行しています。2022年の合計特殊出生率は、全国で1.26、北海道は47都道府県別で45位の1.12となり、過去最低を更新しました。

北海道の少子化は、未婚化、晩婚化の進行のほか、仕事や子育ての負担感、経済面での不安など、さまざまな要因が考えられます。

少子化の進行は、子どもの自主性や社会性が育ちにくくなることや、生産年齢人口の減少などによる経済や地域社会の活力が低下することなど、本道の将来に広く深刻な影響を与えることが懸念されます。

道では、安心して子どもを生み育てることができ、子どもが健やかに成長している「子ども応援社会」の実現に向けて、社会全体で子ども子育て施策に取り組んでいきます。


※合計特殊出生率…1人の女性が生涯に生むと仮定したときの子どもの数

●都道府県別の合計特殊出生率(2022年)

1位	沖縄県	1.70
2位	宮崎県	1.63
3位	鳥取県	1.60
45位	北海道	1.12
46位	宮城県	1.09
47位	東京都	1.04

ポータルサイト「ハグクム」 情報発信


北海道で安心して子どもを生み育てることができるよう、市町村や企業などと連携し、結婚・妊娠・出産・子育てに関する総合ポータルサイト「ハグクム」による情報発信をしています。



気運醸成


子どもファスト・トラック

子ども・子育てにやさしい社会づくりを目指し、妊娠中の方や子ども連れの方に配慮を行う取り組みです。すべての道立施設で施設状況に応じ、窓口での優先案内や優先駐車場、授乳室などを設置しています。詳しくは道のウェブサイトでご確認ください。

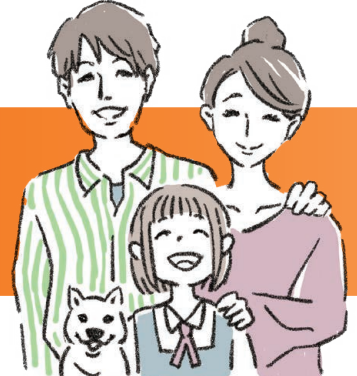


子どもまんなか応援サポーター

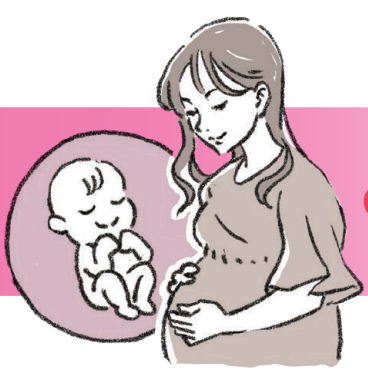
子ども家庭庁の取り組みで、子どもや子育て中の方々を応援する個人、企業、自治体などがサポーターとなり、それぞれの取り組みをSNSなどで発信していくプロジェクトです。登録は不要で、SNSに「#子どもまんなかやってみた」を付けて発信するだけでサポーターとなります。



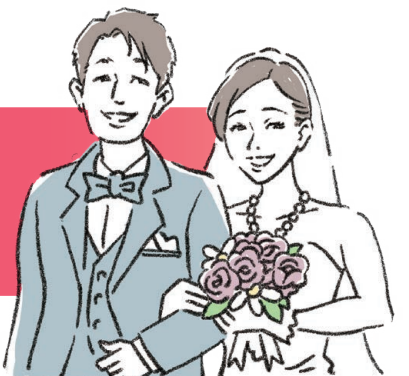
子育て



妊娠・出産



結婚



多子世帯の保育料軽減支援事業

多子世帯の保育料軽減のため、保育所、認定こども園、地域型保育を利用する第2子以降の3歳未満児(所得制限あり)の保育料無償化に必要な経費の一部を市町村に助成しています。

保育サービスの充実

多様なニーズに対応した保育の受け皿を確保するため、保育所等の計画的な整備や人材の確保に取り組むとともに、地域における延長保育や預かり保育などの提供体制の整備を進めています。

北海道医療給付事業 (乳幼児等医療費助成)

子育て家庭の医療費の負担を軽減するため、子どもの医療費を助成しています。助成を受けるためには、受給者証の交付申請手続きが必要です。詳しくはお住まいの市町村にお問い合わせください。

不妊治療費等助成事業

医療保険適用外のため医療費が高額となる不妊治療(先進医療)にかかった経費や、受診のための交通費等の一部を助成します。詳しくはお住まいの市町村にお問い合わせください。


妊産婦安心出産支援事業

分娩可能な産科医療機関までの距離が遠い地域にお住まいの妊産婦に対して健康診査や出産にかかる交通費等の一部を助成します。詳しくはお住まいの市町村にお問い合わせください。

結婚サポートセンター 北海道 コンカツ情報 コンシェル

結婚サポートセンター 北海道コンカツ情報コンシェル

結婚を望む方や応援したい方へのさまざまな相談支援を行うほか、結婚支援を行う道内企業や団体の情報、道内市町村の結婚支援事業の情報を提供するため、「結婚サポートセンター 北海道コンカツ情報コンシェル」を開設しています。





小中高生の意見募集(パブリックコメント) 意見募集

※ご意見はどちらの方法をお願いします

医療、健康、食、観光など、さまざまな取り組みに関する計画を策定・改訂するため、道民の皆さんの意見をお聞きする「パブリックコメント」を実施しています。

皆さんの声を反映しながら進めていく計画なので、小学生、中学生、高校生の皆さんの声をお待ちしています。各計画の素案について「こうしたらいいと思う」「もっとこうしてほしい」など、率直な声をお聞かせください。


子ども用(選択式) 

一般用(自由記載式) 

北海道ヤングケアラー 相談窓口

相談サポートセンター

大人に代わって家事や家族のケアを担う子ども(ヤングケアラー)は、その負担が大きいと学業などに支障が出る場合があります。道では、ヤングケアラーやその家族などの相談窓口「北海道ヤングケアラー相談サポートセンター」を設置するなど支援に取り組んでいます。




女性の健康 サポートセンター

女性のライフサイクルに応じたさまざまな悩みや不安について、26カ所の道立保健所で相談に対応しています。

相談窓口

にんしんSOSほっかいどう サポートセンター

予期しない妊娠などにより悩みや不安を抱えた方々が、安心して相談できる窓口を開設しています。



広告

広告